

平成 2 6 年度事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日



公益財団法人 日本国際教育支援協会
Japan Educational Exchanges and Services

目 次

○ 公益目的事業

I. 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業	1
1. J E E S 奨学金	1
2. 冠奨学金	2
3. 学生援助プログラム	4
(1) 学生緊急貸付	4
(2) 留学生文化理解促進	5
II. 外国人留学生等の民間宿舍入居促進のための補償事業	6
III. 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業	6
1. 日本語能力試験	6
2. 日本語教育能力検定試験	7
IV. 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業	7

○ 収益事業

I. 学生の教育研究活動における災害補償事業	8
II. 国際交流会館等における外国人留学生等の生活支援事業	8
1. 日本学生支援機構からの受託	8
2. 札幌市からの受託	8
III. 所有している土地等の貸付事業	9
IV. 広報活動	9

平成26年度 (公財) 日本国際教育支援協会 事業報告書

本協会の目的を達成するため、日本人学生及び外国人留学生等に対する修学・生活支援事業、外国人の日本語能力向上のための事業、日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証及び国際交流会館等の管理・運営等に関する次の諸事業を行った。

本年度は、60,134,202千円の経常収益により、下記の費用で事業を行った。

○ 公益目的事業

I 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業

(779,117千円)

1. J E E S 奨学金

企業又は個人から奨学金給付の基金のために寄せられた寄付金に加え、本協会での他事業からの一部操入によって、新たに募集する奨学生とともに継続している者に対し、奨学金の給付を行った。また、給付拡充のため寄付を受け入れた。

名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	条 件 等
一般奨学金	大学、大学院の正規生として在籍する私費外国人留学生	奨学金月額：30,000円	78人	指定大学・高等専門学校からの推薦
日本語教育普及奨学金 (日能) (検定)	大学、大学院の正規生として在籍する私費外国人留学生で日本語等を専攻している者	奨学金月額：50,000円	38人	日本語能力試験N1の合格者のうち成績優秀者
	大学、大学院の正規生として在籍する私費外国人留学生	奨学金月額：50,000円	0人	日本語教育能力検定試験合格者
国際理解推進奨学金 (国連大学) (少数受入国) (予約採用)	国際連合大学大学院サステイナビリティと平和研究科(修士課程)に在籍する私費外国人留学生	奨学金月額：50,000円	8人	発展途上国(OIDA対象国)出身者 国際連合大学からの推薦
	指定大学に在籍する私費外国人留学生	奨学金月額：50,000円	6人	日本への留学生が少ない国の出身者 指定大学からの推薦
	東京都立国際高等学校第3学年に在籍する日本人で大学進学を予定している者	奨学金月額：30,000円	4人	東京都立国際高等学校からの推薦
計			134人	

2. 冠奨学金

企業又は個人から寄付を募り、協力を得られる企業等の名を奨学金の名称に冠する「冠奨学金」として、新たに募集する奨学生とともに継続している者に対し、奨学金の給付を行った。また、制度の広報に努め、新規奨学金の開設のため寄付を受け入れた。

名 称	対 象	給 付 内 容	給付 人数	条 件 等
神内留学生奨学金	学部学生	奨学金月額：85,000円	1人	中国出身者、中央大学からの推薦
	大学院学生(修士課程)	奨学金月額：80,000円	1人	香川大学からの推薦
飯田留学生奨学金	大学院研究生 (博士課程)	奨学金月額：100,000円 渡航費等	3人	インドネシア出身者、奈良先端科学技術大学院大学からの推薦
藤光樹脂 留学生奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額：80,000円	1人	台湾出身者、指定大学からの推薦
ドコモ留学生奨学金	渡日後採用： 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額：120,000円	39人	アジアの国・地域出身者、指定大学からの推薦
	渡日前採用： 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額：160,000円 入学一時金	5人	インド、バングラデシュ、フィリピン出身者、指定大学からの推薦
臼井国際医学奨学金	大学院学生 (博士課程)	奨学金月額：50,000円	2人	ベトナム出身者、金沢大学大学院医学系研究科からの推薦
		奨学金月額：100,000円	2人	
デルフィス・ 博報堂奨学基金	学部学生	奨学金月額：120,000円 授業料、入学金、入学一時金、渡航費等	1人	中国高等教育学会・広告教育専門委員会の会員大学からの推薦
三菱商事 留学生奨学金	学部学生	奨学金月額：100,000円	34人	指定大学からの推薦
	大学院学生	奨学金月額：150,000円	66人	指定大学からの推薦
ローソン 外国人留学生奨学金	学部学生 日本語学校生	奨学金月額：130,000円	14人	ベトナム出身者、現地学校からの推薦
JT アジア奨学金	大学院学生	奨学金月額：150,000円	19人	アジア地域出身者、指定大学からの推薦
大阪協栄信用組合 奨学金	学部学生	奨学金月額：40,000円	1人	ベトナム出身者、指定大学からの推薦
		奨学金月額：30,000円	3人	
豊田通商 留学生奨学金	学部学生	奨学金月額：100,000円	30人	アジア・アフリカ・中近東・ロシア・中南米地域の指定国出身者、指定大学からの推薦
KAWASAKI SCHOLARSHIP	学部学生	奨学金月額：160,000円 授業料、一時金、入学金	5人	トルクメニスタン出身者
中栄奨学会・日本 紙パルプ商事奨学金	学部学生	奨学金月額：50,000円	6人	日本人学生 指定大学からの推薦

名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	条 件 等
石橋財団奨学金	受入： 大学院学生	奨学金月額： 150,000 円	7 人	国内指定大学からの推薦 海外の大学からの美術史専攻留学生
	派遣： 大学院学生	奨学金月額： 150,000 円	8 人	国内指定大学からの推薦 海外の大学へ留学する美術史専攻日本人学生
牧田甚一 国際奨学基金	学部学生 大学院学生	奨学金月額： 100,000 円	19 人	立命館アジア太平洋大学からの推薦
馬場財団国際理解 教育人材養成奨学金	学部 3・4 年、 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額： 100,000 円 航空賃： 300,000 円以内	13 人	海外留学予定の日本人学生 指定教員養成大学からの推薦
しずぎんアジア 留学生奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額： 100,000 円	12 人	アジア出身者 静岡県内の大学からの推薦
トヨタコミュニケーションシステム 奨学金	学部 3 年、大学 院学生 1 年 (修士課程)	奨学金月額： 100,000 円	3 人	中国、ベトナム、ミャンマー 出身者 指定校からの推薦
太平洋セメント 奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額： 40,000 円	6 人	機械・電気系の学部・研究科 の日本人学生 指定大学からの推薦
	学部学生 大学院学生	奨学金月額： 50,000 円	20 人	
呉羽育英会（東洋 紡）奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額： 15,000 円	1 人	経済的な理由により修学困難 な日本人学生
	学部学生 大学院学生	奨学金月額： 20,000 円	8 人	
MHI グローバル 奨学金	学部学生 (3・4 年次) 大学院学生	奨学金月額： 80,000 円 一時金： 200,000 円×2 回	7 人	理工系分野を専攻するアジア 諸国出身者 指定大学からの推薦
ニコン留学生奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額： 200,000 円	1 人	理工系分野を専攻するタイ出 身者 指定大学からの推薦
ユアサ留学生奨学金 (新規)	大学院学生	奨学金月額： 100,000 円	7 人	東アジア及び東南アジアの諸 国出身者 指定大学からの推薦
生命保険協会留学生 奨学金 (セイホスカラーシ ップ) (新規)	学部学生 (3 年次)	奨学金月額： 100,000 円	8 人	アジア地域及び諸国出身者 指定大学からの推薦

名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	条 件 等
JT 国内大学奨学金 (新規)	学部学生 (1年次)	奨学金月額： 50,000 ～120,000 円 授業料・入学金・入学一時金	25 人	経済的な理由により修学困難な日本人学生 指定公立高校からの推薦
			10 人	経済的な理由により修学困難な日本人学生 指定大学からの推薦
いわき信用組合 奨学金 (新規)	学部学生 (1年次) 高等専門学校生 (4年次)	奨学金月額： 20,000 円	5 人	いわき明星大学、東日本国際大学、国立福島工業高等専門学校からの推薦
じゅうろくアジア留学生奨学金 (新規)	大学院学生	奨学金月額： 150,000 円 一時金： 100,000 円	1 人	法学分野を専攻予定でアジア地域出身の外国人留学生 指定大学からの推薦
計 27 件			394 人	

東日本大震災による被災学生支援

名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	条件等
双日復興支援 教育基金	学部学生	奨学金月額： 70,000 円	106 人	被災学生 国内指定大学からの推薦
東芝東日本大震災 奨学基金	短大・学部・修士学生	奨学金月額： 100,000 円	53 人	被災学生 岩手・宮城・福島県内の短大、大学からの推薦
ジョンソンコントロールズ奨学基金	学部学生 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額： 50,000 円	8 人	理工系学部の被災学生 国内指定大学からの推薦
グラクソ・スミスクライン「オレンジ・スカラシップ」	学部学生	奨学金月額： 50,000 円	16 人	薬学部の被災学生 指定大学からの推薦
計 4 件			183 人	

3. 学生援助プログラム

(1) 学生緊急貸付

外国人留学生及び日本人学生を対象に、一時的に必要な資金として 20 万円までを無利子で貸与した。

(2) 留学生文化理解促進

外国人留学生を対象に、以下の文化理解促進等のための交流事業を行った。

① 協会本部での実施

実施日	内容	参加者数
平成26年7月11日	歌舞伎鑑賞教室 国立劇場での歌舞伎解説及び「傾城反魂香」の鑑賞	30人
平成26年11月1日	留学生スタディーツアー キッコーマン野田工場もの知りしょう油館（千葉県野田市）、 本所防災館（墨田区）及びスカイツリー（墨田区）見学	18人
平成27年1月12日	留学生大相撲観覧会 相撲博物館見学と大相撲観覧	25人

② 国際交流会館での実施

実施日	内容	参加者数
平成26年7月5日	札幌 留学生スタディーツアー 北海道開拓の村(札幌市)、札幌市民防災センター	26人
平成26年11月29日	金沢 留学生スタディーツアー 輪島キリコ会館、白米千枚田、揚げ浜塩田、 ふるさと体験実習館(草木染め体験)、 道の駅能登空港	28人
平成26年10月25日	福岡 留学生スタディーツアー 熊本城、阿蘇火山博物館、 阿蘇エコファーマーズセンター	40人
平成26年12月7日	大分 留学生スタディーツアー 宇佐神宮参拝(宇佐市)、昭和の町散策(豊後高田市)、温泉入浴 体験(杵築市)	34人

③ 大学への助成

助成先	内容	参加者数
京都大学	生命(いのち)と地域文化を支える水を巡るスタディーツアー	18人
大阪大学	吹田の街づくりスタディーツアー	17人
岡山大学	岡山・留学生のまちづくり支援事業 (サムライ・トリップ in やかげまち)	77人
広島大学	”もっと知って 熊野 呉ツアー”INU 学生セミナーの留学生スタディーツアー	22人
徳島大学	①徳島大学国際センター「外国人留学生と日本人学生・地域住民がともに学ぶ徳島の文化」	21人
	②徳島大学国際センター「日本文化・企業見学旅行」	40人
愛媛大学、松山大学、東雲女子大学・短期大学	3大学留学生で行く「愛媛愛」ツアー	29人

④ 軽井沢セミナーハウスを外国人留学生等の交流の場として提供

利用期間	延べ利用（泊数）
平成26年7月1日～9月30日	197

II 外国人留学生等の民間宿舎入居促進のための補償事業

(53,216千円)

(留学生住宅総合補償)

外国人留学生が民間宿舎等への入居に際し、保証人を探す困難さと、保証人の精神的・経済的負担を軽減し、円滑な入居を支援することを目的として、海外旅行保険及び保証人補償基金から構成される「留学生住宅総合補償」に関する事業を行った。

また、大学等の担当者に対し、制度理解及び加入促進のための説明会を全国8ブロックにおいて開催した。

新規加入者数 (人)	内 訳	保 険 料 及 び 補償基金加入金(円)	保 険 金 及 び 補 償 金 支 払	
			件数 (件)	金 額 (円)
16,143	海外旅行保険	56,675,000	82	19,762,876
	保証人補償基金	33,592,000	73	9,565,779
	計	90,267,000	計	29,328,655

III 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業

(818,928千円)

1. 日本語能力試験

日本語を母語としない者の日本語能力を測定し、認定するための試験を以下のとおり実施した。

実施日：第1回 平成26年7月6日（日）

第2回 平成26年12月7日（日）

区 分	試 験 会 場	応募者数 (人)	受験者数 (人)	認定者数 (人)
第1回(7月)	全国45都道府県87会場	71,306	66,382	27,147
第2回(12月)	全国45都道府県96会場	86,186	78,836	25,845
計		157,492	145,218	52,992

(受験料：いずれのレベルも5,500円)

応募者数の内訳(人)				
N1	N2	N3	N4	N5
56,338	49,951	33,257	14,766	3,180

2. 日本語教育能力検定試験

日本語教員となるために学習している者又は既に日本語教員として教育に携わっている者等を対象として、知識や能力が必要とされる基礎的水準に達しているかどうかを検定するための試験を以下のとおり実施した。

実施日：平成 26 年 10 月 26 日（日）

試験会場	応募者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)
全国 7 都道府県 8 会場	5,436	4,389	1,027

(受験料：10,600 円)

IV 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業 (58,956,852 千円)

意欲と能力のある学生が、経済的に自立して自らの意志と責任において高等教育機関で学ぶことを支援するため、日本学生支援機構が実施する奨学金の貸与を受ける学生から、一定の保証料の支払を受け、同奨学金の貸与及び返還の保証事業を実施した。

加入状況	保証料徴収		代位弁済		
	対象件数 (件)	徴収保証料額※ (円)	件数 (件)	代位弁済額 (円)	
新規加入件数 (件)	216,812	633,947	24,793,032,017	6,848	14,413,757,590

※奨学金の採用取消等により生じた返戻保証料を含まない。

○ 収益事業

I 学生の教育研究活動における災害補償事業

(95,505 千円)

(学生教育研究災害傷害保険)

賛助会員たる大学との協力の下に、学生が、正課中、学校行事中等に被った災害を補償する「学生教育研究災害傷害保険」（略称：学研災）、及び正課中、学校行事中等に他人にケガをさせ、又は他人の財物を損壊したことにより、学生が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する「学研災付帯賠償責任保険」（略称：付帯賠償）、並びに学生生活における傷害、疾病及び賠償責任等を24時間補償する「学研災付帯学生生活総合保険」（略称：付帯学総）に関する諸事業に加え、グローバル人材育成に資するため、海外で学ぶ学生のための保険、「学研災付帯海外留学保険」（略称：付帯海学）創設のための準備を行った。

また、大学の担当者に対する説明会を全国8ブロックにおいて開催し、制度、概況等の説明を行った。特に、学研災付帯賠償及び付帯学総の未加入大学に対し加入の促進を図るとともに、付帯海学の周知を図った。

保 険 種 別	新規 加入者数 (人)	徴 収 保 険 料 (円)	保 険 金 支 払	
			件 数 (件)	金 額 (円)
学生教育研究災害傷害保険	1,022,009	2,033,774,500	16,340	1,331,401,334
学研災付帯賠償責任保険	728,758	478,752,490	357	59,323,089
学研災付帯学生生活総合保険	51,747	2,310,120,200	25,946	379,344,187
計		4,822,647,190	42,643	1,770,068,610

II 国際交流会館等における外国人留学生等の生活支援事業

(183,251 千円)

1. 日本学生支援機構からの受託

独立行政法人日本学生支援機構が保有する国際交流会館等の管理運営業務を受託し、入居外国人留学生等の生活支援を行った。

区 分	居 室 数
札幌国際交流会館	50
東京国際交流会館	787
金沢国際交流会館	49
福岡国際交流会館	54
大分国際交流会館	204
合 計	1,144

2. 札幌市からの受託

札幌市から、指定管理者としての指定を受け、札幌留学生交流センターの管理運営業務を受託し、入居外国人留学生等の生活支援を行った。

区 分	居 室 数
札幌留学生交流センター	50

III 所有している土地等の貸付事業

(10,290 千円)

所有している土地について、以下の用途で貸付を行った。

用 途	地 域
大阪大学の留学生宿舎用地	大阪
駐車場	仙台、京都、熊本

IV 広報活動

出版物「公益財団法人日本国際教育支援協会 ～組織と事業～」及び Web サイト（アクセス件数：1,891,118 件）等を利用した広報活動を行った。